

『稚心を去れ』

校長 秋本 泰宏

2月の月頭集会は、立春も近いいため立志式にちなんで次のように話をしました。

奈良時代から日本では子どもから成人になったとき、元服というお祝いの式=立志式がありました。今でいう成人式です。「立春」の日に行われていたため、立春式ともいわれています。時代ごとに儀式の内容は、少し違いますが、明治時代まで続きました。

元服は、皆さんと同じくらいの年頃で、当時は、この年代になると社会的に大きな責任も負わされるので、大人として心構えをもたなければなりませんでした。

明治維新の英雄である西郷隆盛が最も尊敬した人の1人に、福井藩の橋本左内という人がいます。橋本左内は15歳の時、これからの自分の生き方について誓いを立て、それを『啓発録』という本に自ら書き残しています。その誓いとは、次の5つです。

①稚心を去る ②気を振う ③志を立てる ④学に勉む ⑤交友を択ぶ

彼はこの誓いを胸に努力を重ね、日本有数の優れた人物として明治維新の動乱の中で名を残しました。昔と今では違うといえどもそれまでです。橋本左内はすごすぎると言ってしまうかもしれませんが、少なくとも昔の人は15歳という年齢を大きな節目ととらえ、その後の人生について一生懸命考えていたのです。

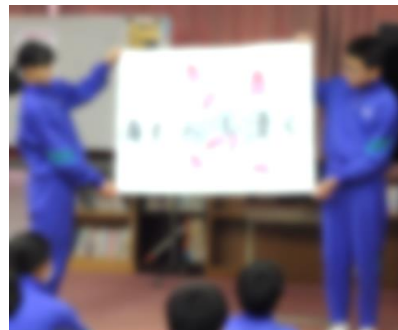
現在の法律では、皆さんはまだまだ成人ではありません。しかし、特に2年生にとって今年は、後の自分の将来を大きく決める大切な進路選択の時期となります。

今こそ志を立て、甘えた心を捨て、懸命に打ち込む心構えをもってください。好き勝手なこと、いい加減なことばかりしていれば、夢を叶えたり、成功をつかんだりすることはありません。

さらに、幼稚な心を捨てなければ、もしかするとその後の人生も余り有意義なものとはならないかもしれません。

しかし、一生懸命、何かに打ち込めば、それがうまくいこうがうまくまいが打ち込んだことは自分の力となり、その後の人生にとって大切なものを得ることができます。

皆さんのことを一番愛している家族の方々もそれを望んでおられるはずです。



2月月頭集会の様子

今回の話が、中学生の人生の大きな第一歩となることを期待して話を終わりました。

将来の夢の実現のために、今何をすべきかを、ご家庭でも、しっかりと話していただくことを期待しています。

中学校立体部門 2 年連続最優秀校！

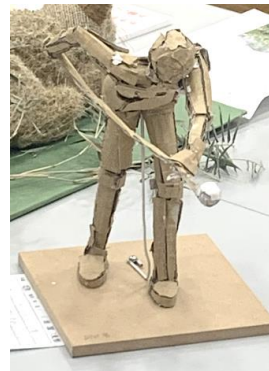
1月30日（木）に山口市で第72回山口県学校美術展覧会の表彰式がありました。本校は、中学校立体部門において2年連続で最優秀校に選ばれました！この展覧会は、県内の幼保、小、中、高等学校の作品が一堂に会する全国でも希なものです。県内の小学校から約1万点、中学校から約5千点の出品作品の内、厳正な審査によって、平面288点と立体162点の作品が選出され展示されています。本校から、2人の彫刻作品が展示されています。

「推奨」1年 R. Tくん「大物を釣り上げる僕」

「入選」1年 N. Aくん「ビリヤードをしている僕」



R. Tくんの作品



N. Aくんの作品

この展覧会につながる岩国市・和木町の支部審査では、2，3年生の風景画も、多くの審査員から高く評価されました。

また、この賞に対して千守会さまのご支援により桜木交差点に横断幕を掲示しております。ありがとうございました。

何枚とれたかな？ ～百人一首カルタ大会～



カルタ大会の様子

2月3日（月）図書室で、1，2年生による百人一首カルタ大会が実施されました。1，2年生の混成チームで、時々教員も加わりながら楽しい大会となりました。中にはずいぶん覚えていて上の句を読み始めたらすぐにとれる生徒もいました。個人成績で第1位は1年生のM. Sさんで、M. Sさんの振り返りシートには、「一字決まりの歌や、自分の好きな歌、絶対にとりたいと思った歌などがいくつかあって、それをしっかりと狙って上の句でとることができた」と書かれていました。

楽しそうなカルタ大会の様子を見ながら、先生方と「今はやらなくなったけれど、昔は正月といったら、家族で集まってやっていたよね」と懐かしんでいました。皆さんのご家庭ではどうでしょうか？

メディアを？メディアに？ ～学校保健安全委員会～

2月7日（金）4校時、図書室において学校保健安全委員会を実施しました。

本年度は、錦中学校区の小学生・中学生・高校生全員で取り組んだメディアコントロールを通じて、自分の生活にどう取り入れていくかをグループで協議しました。グループ協議には、錦地区 民生委員・児童委員協議会の方にも参加していただきました。ありがとうございました。

昨年、世界保健機関が、「ゲーム障害」を国際疾病として正式に認定しています。ご家庭でもお子さんの健康な生活のために、ぜひ電子メディアをコントロールして、規則正しい生活を送らせてください。



学校保健安全委員会の様子